



# 信じて 共に Challenge! Go!

鴨島東中学校 第3学年便り 令和5年10月31日発行

## 本気モードで!!

第1回基礎学力テストが終わりました。その結果をふり返り、改めて11月15日(水)の基礎学力テスト第2回に向けてスタートしています。第2回、第3回で得点アップできるように、本気モードで最大限の努力をしてほしいです。

学校生活においては、「あと4か月少々しか中学校で一緒に過ごせないと思うと淋しい。」と言う声が聞こえてきます。毎日の学校生活で、さらに友達との絆を深めてほしいと思います。



検索 新\_鴨島東中HP

## 「許せない就職差別」



人権学習で、就職試験の面接や選考等で部落差別をはじめ一切の差別選考を許さず、差別を見抜き立ち向かうことができる力を育てることを目標に、「就職差別につながる14項目」について学び考えを深めました。さらに、就職試験(面接)のロールプレイを行い、差別を主体的に解消するためにどのように言葉で伝えるか演習を行いました。「差別をしない、させない、許さない」生き方を追求し、他者を大切にしながら自分を大切に、人として誇れる自分をこれからもつくってほしいと願っています。

○昔ある会社が社用紙で信仰宗教、交友関係、親友氏名、性別、身体状況等差別につながる項目を書かせていて、不当な内容だと思った。僕が尋ねられたらおかしいと思うし、答えないと思う。就職差別につながるかわかった。差別を見逃さず、ロールプレイしたときのように説明できる力が必要だと思う。○印象に残ったのは昔の社用紙です。採用者の能力や適性に関係のない項目を書かされていた。交友関係、信仰宗教、家庭の収入等、採用するを決めるのに必要ではないと思う。今では男女関係なく進路や就職を選べるけれど、就職において部落差別、障がい者差別、男女差別などがあると知って衝撃だった。

## 秋風の中のんびり楽しんだ東中ラリー

10月24日(火)東中ラリーを行いました。班ごとにチェックポイントで課題に取り組みながら、校区を歩きました。地域の方に道を尋ねたり、柿や栗をいただいたりした子もいました。「挨拶をしてくれて気持ちの良い子たちですね。」と言ってくださる方もいらっしゃいました。長い距離を歩くのは疲れましたが、友達と一緒にだったからこそ、ゴールまで粘り強くやり遂げることができ、自然や地域の方々とおふれあうこともでき、心に残る一日になりました。



○東中ラリーだった。途中で2班と3班が合流して歩いていると、地域の方に柿をもらった。道がわからないとき友達と助け合って進んだり、課題を解いたりした。途中で足が痛くなっても、みんなが頑張っている姿を見て、私も頑張ろうと思った。向麻山で弁当を食べ、午後は上浦・森山方面を歩いた。坂道があつてきつかったけれど、友達とひつつき虫で遊んで楽しかった。途中道に迷ったとき、友達が必死にポイントを探してくれて頼りになった。最後は時間内に帰るのに間に合わないと思って、みんなで走った。走るのに疲れて私が立ち止まると、友達が声をかけてくれたりカバンを持ってくれたりした。そんなやさしさがあるところが2班、3班の良いところだと思った。このメンバーと一緒にゴールできてよかった。みんな、本当にありがとう。とても良い思い出になった。○初めてのラリーだった。2班と合体して全部ポイントを回った。みんなが話しかけてくれたり、やさしくしてくれたりして嬉しかった。さらに仲良くなれた。どこに行っているかわからなくて不安になったけれど、無事行けてよかった。お弁当もおいしかった。途中から足や肩が痛くてやめたくなくなった。最後は時間内にゴールするためにたくさん走った。思ったより楽しかった。

### <保護者のみなさまへ>

基礎学力テスト第2回目目が2週間あまりに迫っています。十分力を発揮し、希望する進路に向かうためのとても大切なテストです。学校でも過去問題を解かせたり、みどり学習(補充学習)や授業で弱点補強をしたりしています。間違った問題や理解が不十分な内容をできるように定着させるのは、家庭学習の力が不可欠です。子どもたちがこれほど本気で勉強したことがないと言えるくらいの取組を期待しています。学校では私たち学年団も入試の面接で質問に答える内容の整理や面接練習にも取りかかっています。